

船工 第273号

令和4年8月5日

会 員 各 位

一般社団法人日本船用工業会  
専務理事 安藤 昇  
(メール送付により公印省略)

防衛装備庁主催によるインダストリーデー参加募集のご案内について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当会の事業運営について、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり、2014年4月に閣議決定された「防衛装備移転三原則」に基づき、国際協調や国内防衛装備基盤の維持強化の観点から、一定の条件を満たす同盟国等との間での防衛装備品（武器以外のいわゆるデュアルユース品を含む。）の輸出や共同開発が認められるようになりました。このため、今般、防衛装備庁が、米軍の装備品等の維持整備等への我が国産業界の参画を促進するため、在日米軍や米国防衛関連企業と我が国産業界とのマッチング機会を創出する標記イベントを企画したところ、同庁からの協力要請に応じ、当会も参加することと致しました。

つきましては、添付概要をご覧ください、本イベントへの参加（説明会参加、製品パンフレット配布、米国関係者とのオンライン面談、ブース出展等のうち一部又は全部）を希望される場合は、下記の回答フォーマットに必要事項をご記入のうえ、8月23日(火)までにご回答くださるようお願い申し上げます。なお、参加費は原則無料ですが、ブース出展等の参加企業数には限りがあり（陸海空関係で合計30社程度）、先着順となることをご了承ください。

敬 具

記

[インダストリーデー概要]

開催期間：令和4年10月17日～21日のうちのうちの何れか1日の開催

※期日が決定次第、参加可能各社にご連絡いたします。

午前：米国側からの説明会

午後：日本企業（陸海空の装備品メーカー）による展示会等

開催場所： 横田基地周辺の施設

参加予定者：【米国側】米国政府職員、在日米軍、米国防衛プライム企業等

【日本側】日本企業関係者（陸海空の装備品メーカー）

[参加回答フォーマット] ※回答締切：8月23日（火）まで

<https://forms.office.com/r/s8UKw7BE3h>

[問い合わせ先]

一般社団法人日本船用工業会 業務部 担当：金子/石田

E-mail：[kaneko@jsmea.or.jp](mailto:kaneko@jsmea.or.jp) [ishida@jsmea.or.jp](mailto:ishida@jsmea.or.jp)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル5F

電話：（金子）080-3916-4021

以 上

## インダストリーデーについて

### ○ 目的

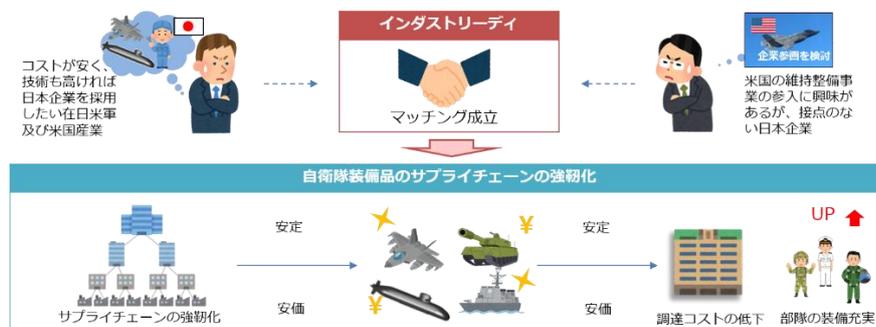
#### ➤ 自衛隊装備品へのサプライチェーンの強靱化

- ・ 国内の装備品等調達量には限りがあり、企業にとっての魅力が少なく、中小企業が部品を作るための各種基盤維持が困難になり、撤退の可能性が高まっている。
- ・ 在日米軍や米国防衛関連企業との契約に参入できれば、基盤の維持・強化が可能になるとともに、スケールメリットも働く。

### ○ 開催内容

#### ➤ 米軍及び米国産業とのマッチングイベント

- ・ 日本の防衛産業の能力紹介
- ・ その能力と米軍及び米国産業とのマッチング



### ○ 第1回インダストリーデー実施概要（予定）

開催日：令和4年10月下旬予定（17日～21日うち1日）

場所：横田基地周辺

招待者：米国側 米国政府職員、在日米軍、米国プライム企業等

日本側 国内防衛産業関係者

- ※1 展示物については、公知のものをお願いします。その他、ご質問がある場合には、お早めに担当までご相談ください。
- ※2 展示物については、米軍で使用している装備品、構成品等に限定しないものの、汎用品含め米軍等が採用する可能性のあるものを選定するようお願いいたします。
- ※3 出展スペース費用及び基本装飾費用（長机、椅子、企業名を記載した看板、ポスター展示用のパネル）は防衛装備庁による負担を予定

担当：防衛装備庁 装備政策部装備政策課防衛産業政策室 石橋 3 佐（内線：20994）

Email: industrialpolicy@atla.mod.go.jp